



なんぶ図書館だより



NO. 42

夏休みの思い出特集！【夏休み親子工作教室】
お父さんとお母さんとお兄ちゃんとお姉ちゃん
と弟・妹と……。
みんなで作った本棚 最高の思い出になりました！
7月25日（土曜日）15組の親子が参加
しました。



どの写真も微笑ましい
姿、試行錯誤しながら、親
子ふれあいながら完成へ
と頑張る素敵な瞬間を写
すことができました！

【我が家の読書風景写真展】

7月22日～8月30日まで、「我が家の読書風景展」と題し、各家庭の読書スタイルを写真で紹介させていただきました。多くの方の参加をいただき誠にありがとうございました。様々な読書風景の写真を展示させていただき、各家庭の読書に対する思を感じ取ることができ、また、本を通して生まれる新たなコミュニケーションのあり方を改めて考えさせられました。図書館は、今後、利用する皆様により良い本を更に紹介できるように選定に力を入れていきたいと思ひます。





講談社お話し隊が図書館
に来てくれました！
たくさん本をトラック
に積んで、子ども達に紹
介しました。
お話会もとても楽しかっ
たです。



『もぐもぐ』 よねず ゆうすけ
この本を読んでくれました！
おもしろかったです。

【8月2日（日曜日）】

本とあそぼう！おはなし隊！



* 読書週間のおしらせ

2015 読書週間標語 「いつだって、読書日和」

終戦まもない1947年（昭和22）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。南部町立図書館では、今年も図書館ホールに於いてたくさん本を利用者の皆様に御紹介します。ぜひご覧下さい。

* 敬老の日 読書のすすめ

「敬老の日読書のすすめ」は、「心ゆたかに生涯読書」を目標に、中・高年の方々に読書を楽しんでいただくために進めている運動です。読書推薦協議会おすすめのリストと本を展示します。



—図書館の予定—

*1日～5日まで蔵書点検の為休館となります

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

*25日(日)図書館フェスティバルがあります

10月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■→休館日

■→乳幼児リトミック教室

■→のんたんのへや

*イベントのお知らせ



フェスティバルの人形劇

- ・「はらぺこ」バルーン
- ・「じゃがいも兄弟」

第8回 図書館フェスティバル

10月25日（日曜日）

午前10時30分から

内容 藪内正幸原画展（美術館 第1・第2展示室）

藪内竜太講演会開催（10：30～12：00）

飲食コーナー&バザー（12：00～13：00）

茶問屋ショーゴ 人形劇（1：00～2：00）

善ちゃん科学ショー（2：30～4：00）

もりだくさんのお楽しみ！ぜったいきてね！

南部町立南部図書館